

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社みやま					
代表者名	氏名	百瀬真希	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県茅野市ちの176-5					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	18 プラスチック製品製造業（別掲を除く）				
主たる事業の概要	プラスチック射出成形、金型設計製作					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	318.20	323.09	261.02		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	578.56	592.15	473.96		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	5		5		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

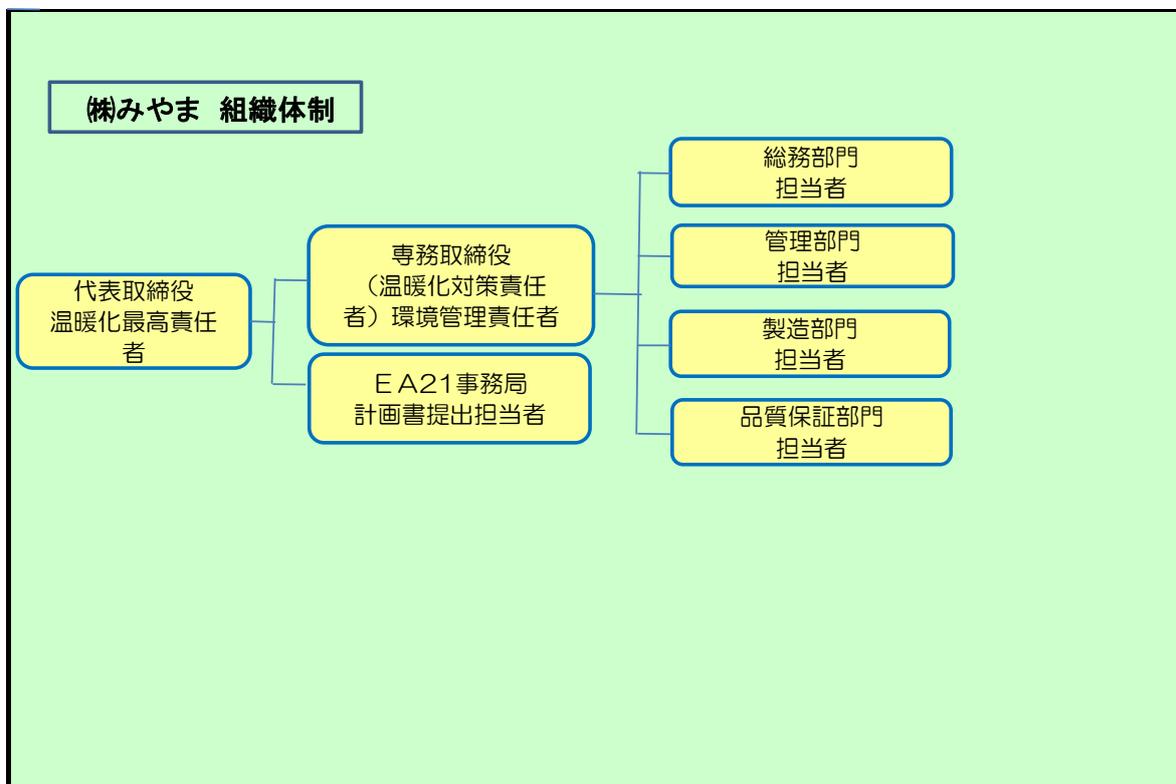
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.miyama-gr.co.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

【基本理念】当社は八ヶ岳に抱かれ、縄文時代から続く歴史と文化、そして諏訪湖を臨む素晴らしい自然環境に恵まれた地域に立地しています。素晴らしい環境を未来の子供達に引き継げるように環境にやさしいものづくりを行います。本来業務の改善を通して、高い【環境品質】をつくり出しCO2の削減に取り組むことで、当社に関わる全ての皆様の【満足度】を高め社員一人一人の健康で豊かな生活の実現を図り、社会の持続可能な発展に貢献します。(株みやまは地球環境の保全が経営の重要課題であると認識し、全員参加で事業活動と環境保全の両立に取り組めます。

1. 納期を遵守し、効率的な生産を追求することで、二酸化炭素・資源及びエネルギーの削減に努めます。2. 全員参加の5Sと改善活動を継続的に行うことで、生産性向上、品質向上を図り本来業務と環境保全を一体のものとしします。3. 環境放棄・協定を順守し、環境への意識向上を図り地域社会に貢献します。4. 環境経営方針を定め全社員に周知すると共に、環境への取り組みを環境活動レポートとして情報開示し、社会とのコミュニケーションに努めます。5. グリーン購入・グリーン調達を積極的に進めます。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

マネジメントレビューを年に1回行い環境方針の見直しを行い展開します。

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	578.56	t-CO <sub>2</sub>	売上	97.31	単位	1000万円
2021年度	調整後排出量	578.56	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	5.95	t-CO <sub>2</sub> /	1000万円
目標年度	目標排出量	592.15	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	5.83	t-CO <sub>2</sub> /	1000万円
2022年度	目標削減率	-2.35	%	目標削減率	2.00	%	
目標設定に関する説明	20年を経過している生産設備を更新し電力量を削減する。今年度は新規設備を導入する予定であるため、目標排出量は基準年度に対して増加している。但し、原単位については途中で太陽光発電を稼働させて減少に努める。						
第一年度	排出量	473.96	t-CO <sub>2</sub>	売上	101.00	単位	1000万円
	削減率	18.07	%	原単位	4.69	t-CO <sub>2</sub> /	1000万円
2022年度	調整後排出量	473.96	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	21.17	%	
	削減率	18.07	%				
排出量等の増減理由	原単位については太陽光発電を稼働させたため減少した。 また照明器具のLED化を進めたため減少した。						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	売上		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	売上		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	380752	LEDの導入	2022	4	2022	4
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光パネル	kW	0	95	95		

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上	0	0						
1,500kl以上 3,000kl未満	0	0						
1,500kl未満	1	578.56	1	473.96				
合計	1	578.56	1	473.96				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	2	1		
合計	2	1	0	0
自動車総数	5	5		
次世代車導入割合	40	20		

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2019
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2011
	名称	エコアクション21	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

社員（パートも含む）は各年度毎に私のSDGs目標を掲げ、CO<sub>2</sub>削減に取り組んでいる。